

百人隊長の信仰

マタイによる福音書八章13節

すると、百人隊長は答えた。「主よ、私はあなたをわが家にお迎えてできるような者ではありません。ただ、お言葉をください。そうすれば、私の息子は癒やされます。」(8)

「これほどの信仰は見たことがない」(10)と主イエスは百人隊長の言葉に感心されました。彼が主イエスの言葉には力があり、権威があることを堅く信じていたからです。百人隊長はその信仰に立って、息子を癒やしていただくためにわざわざ自分の家に来ていただく必要はない、ただお言葉さえ頂ければそれで十分です、とお願いしました。そして、彼が信じたとおり、息子は主イエスが語られた言葉によって癒やされました。神が感心してくださる信仰とは、神の言葉に対して揺らぐことなく信頼を寄せることです。「神が語られたことは必ず成就する」と信じる信仰です。私たちもこの百人隊長にならって、神の言葉に心からの信頼を寄せ、幼子のように願い求める者たちでありたいと思います。神はご自分に信頼を寄せる者たちの声喜んで耳を傾けてくださるからです。